

【学生Aが作成した教案】

1コマ目

日時	2019年9月5日(木)		12:00~12:50	
氏名	A		指導教員	
対象者	A2		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	家や周りの環境(方角や正確な位置/公共の施設など)についておおよその様子を理解することができる。			
指導項目	住まいと住環境 語彙 乗り換える、近く・遠く、見える、最寄り駅、LDK、1R、向かい、東西南北、 ~向き 文法 ~ので			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
5分	出欠確認	<ul style="list-style-type: none"> あいさつ 出欠確認 		
5分	導入	<ul style="list-style-type: none"> 場面設定 チューターをしている日本人が自分の家に遊びに来ることになった時の状況を想定し、説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> 場面設定の内容を理解できるか。 	PPT
15分	授業の目標確認 トピックになじむことができる。	<ul style="list-style-type: none"> Can doの確認 間取り、周辺状況を表す語彙の説明 	<ul style="list-style-type: none"> 語彙を日本語で理解できるか。 	PPT プリント
20分	教師の家の様子や、最寄り駅など周辺状況についての簡単な説明を聞いて理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> 教師の家や周辺状況について話す。 穴埋めのプリントを解かせる。 答え合わせ (ペアで答え合わせ→全体で答え合わせ) 	<ul style="list-style-type: none"> 教師の家の中や周辺の説明を聞いて理解できるか。 ペアでコミュニケーションをとれているか。 	PPT プリント
5分	文法の導入	スクリプトを配り、文法の導入をする。	<ul style="list-style-type: none"> 文法を理解できるか。 	PPT プリント

日時	2019年9月5日(木)		13:00~13:50	
氏名	A		指導教員	
対象者	A2		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	自分や相手の家の様子や家の周辺について、おおよその様子をお互いが理解できる程度にやりとりができる。			
指導項目	住まいと住環境 語彙 乗り換える 近く・遠く、見える、最寄り駅、LDK、1R、向かい、東西南北、～向き 文法 ～ので			
時間	活動ごとの目標	活動	評価ポイント	教材/教具
5分	文法説明	「～ので」の説明と使われ方の確認	・文法を理解し、活用できるか	PPT
10分	イラストを見て、その様子を描写することができる。	家の中や周辺状況のイラストを見せ、その様子を描写してもらい、ペアで共有する。	・新しく習った語彙を用いてイラストの様子を描写できるか。	プリント
15分	習った語彙を用いて自分の家について紹介する文章を作ることができる。	学生自身の家について、説明する文章を考えてもらう。	・自分自身の家やその周辺について、説明できるか。	プリント
15分	ロールプレイを通じて家の様子についてやりとりができる。	考えた文章をもとに日本人の友達が家に遊びに来ることを想定したロールプレイを行う。	・ロールプレイを通して、目標への理解を深められるか。 ・相手が紹介する時に適切な質問ができるか。	
5分	発表	各ペアのロールプレイを全体の前で発表する。	・各ペアのやりとりを全体の前で共有できるか。 ・全体に聞こえるような声で発表しているか。	
宿題	なし			

2コマ目

日時	2019年9月10日(火)		13:00~13:50	
氏名	A		指導教員	
対象者	A2		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	家の中の家具の配置についておおよその様子を理解することができる。			
指導項目	住まいと住環境 語彙 ところ 荷物 押入れ すみ 文法 ~たら			
時間	活動ごとの目標	活動	評価ポイント	教材/教具
10分	出欠確認 導入	<ul style="list-style-type: none"> 出欠確認 Can do の確認 日本の住居についての動画を見せる。 韓国の家との違いを考えさせる。 時間があれば発表してもらう。 「ところ」の練習 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の住居への理解を深めることができるか。 韓国の家と日本の家の違いを考えられるか。 	PPT
10分	語彙の確認	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な家具・家電の名前の確認(プリントに家具の名称を書き込ませる→全体で確認) 新出語彙の確認、練習 	<ul style="list-style-type: none"> この課で扱う日本語を理解できるか。 基本的な単語を正しく表記できるか。 	PPT プリント
5分	場面設定の確認	<ul style="list-style-type: none"> 場面設定 日本に留学し、ゲストハウスで生活することになったため、ゲストハウスの説明を聞くという状況を想定し、説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> 場面設定を理解できるか。 	PPT
15分	家の中の家具の配置や、その注意点について理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> ゲストハウスの案内役(教師)と留学生役(生徒)になり、案内役が家の中に関する説明をする。 問題を解く。 	<ul style="list-style-type: none"> 家の中の説明について正しく理解できるか。 	PPT プリント
10分	文法説明	<ul style="list-style-type: none"> 文法説明 「~たら」 文法練習 	<ul style="list-style-type: none"> 文法を理解できるか。 新しい文法を活用しようとしているか。 	PPT

日時	2019年9月10日(火)		14:00~14:50	
氏名	A		指導教員	
対象者	A2		授業時間	50分
授業の目標 (課題)	自分の家の中やその周辺について、短い語句や文を並べて表現できる。			
指導項目	住まいと住環境 語彙 ところ 荷物 押入れ すみ 近く 文法 いる、ある(復習)			
時間	活動ごとの目標	活動	評価ポイント	教材/教具
10分	導入 文法の復習	<ul style="list-style-type: none"> Can doの確認 文法「いる、ある」の復習 	<ul style="list-style-type: none"> 過去に習った文法を習得できているか。 	PPT プリント
5分	場面設定の確認	<ul style="list-style-type: none"> 場面設定 自分の家に日本から留学生がホームステイをすることになり、家の説明をするという状況を想定し、説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> 場面設定を理解できるか。 	
20分	自分の家の絵と、家の注意事項について書くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> グループに分かれる。 自分の家の絵を簡単にプリントに書く。 家具の配置や、注意事項について書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 習った語彙を使えているか。 わかりやすく書くことができるか。 	PPT プリント
15分	書いた内容をグループの中で共有する。	<ul style="list-style-type: none"> 発表 	<ul style="list-style-type: none"> グループの中で全員に伝えるように話せているか。 	
宿題	作文を授業中に書き終わらなかった人は、次回の授業で提出する。			

【学生Bが作成した教案】

1コマ目

日時	2019年9月5日（木）		16：00－17：50	
氏名	B		指導教員	
対象者	A2レベルの大学生、19名		指導時間	100分
授業の 目標 (課題)	<p>【場面】</p> <p>① 日本の大学に留学した際に、他の国から来た留学生たちと一緒に授業を履修し、初回の授業で日本語で自己紹介をする。</p> <p>② 日本に旅行した際にゲストハウスで出会った日本人と、会話形式でお互いの自己紹介をしあう。</p> <p>【Can-do】</p> <p>名前・出身・住まい・趣味・専攻に関する相手の自己紹介を聞いて理解できる。また、名前・出身・住まい・趣味・専攻に関する自己紹介をすることができる。</p>			
指導 項目	<p>【語彙】</p> <p>住まいに関する語：出身地、住む</p> <p>趣味に関する語：音楽を聞く、料理をする、本を読む、映画を見る、楽器を演奏する、運動をする</p> <p>専攻に関する語：学ぶ・専攻する、日本語学、経済学、化学、数学 ＋釜山外国語大学の学科 (日本語創意融合学科、パイディア創意人材学科、社会福祉学科、映像コンテンツ融合学科、英語学部、ヨーロッパ学科、フランス語学科、東南アジア創意融合学科、韓国語文化学科、経営学科、知能型IT融合学科)</p> <p>文法項目に使う語彙：好き、嫌い、得意、苦手、上手、下手、楽しい、面白い</p> <p>【文型】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・～のが…（形容詞）です ・経験：～たことがあります 			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材／教具
5分	アイスブレイク 自己紹介の時に 何を話している のか意識しても らう。	ペアでフリートーク (韓国語で自己紹介をし てもらう。)	生徒同士で積 極的にコミュ ニケーション を取ろうとし ているか。	
5分	目標・場面の導 入	・自己紹介で何を話して いたか問いかける。 ・授業の目標の確認 ・場面設定		PPT
20分	語彙を覚える。	・語彙の確認 ・プリントに日本語で単 語をメモしてもらう。		PPT 語彙のプリン トを配る。
15分	相手の自己紹介 を聞き取る。	・教師の自己紹介 (1回目は自然な速さで	聞き取り・理 解ができてい	プリント① (教師の自己

		話す。2回目は生徒が理解しているか様子を見ながら速さを調節して話す。) <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの穴埋め問題を解いてもらう。 →答え合わせ	るか。	紹介スクリプト) 答え合わせ：PPT
5分	自己紹介の形式に慣れる。	【場面①】 教師の自己紹介のスクリプトに自分の情報を当てはめ、ペアで練習してもらう。	自分の情報を当てはめて正しく話せているか。	PPT
休憩 (10分)				
5分	教師の自己紹介で出て来た文法の確認をする。	文法の確認① (～のが…です)		PPT
10分	ロールプレイのイメージを掴む。 実際の会話の雰囲気や速さを知る。	【場面②】 ・見本の動画を見せる。 ・口頭で、動画内で話していたことの内容を質問する。		
3分	動画で出て来た文法の確認をする。	文法の確認② (経験：～たことがあります)		PPT
5分	・確認した語彙を思い出す・書いてみる。 ・ロールプレイをスムーズに進めるための準備をする。	プリントに沿って自己紹介メモを作る。	習った表現を積極的に使おうとしているか。	プリント② (自己紹介メモ)
15分	実際の会話に近い形式で、自己紹介をする。	ペアで質問側・回答側に別れてロールプレイを行う。 質問側：プリント③を参考にする 回答側：自己紹介メモを見ながら答える	スムーズに会話ができていくか。	プリント③ (質問のしかた)
10分	日本と韓国の文化の違いを理解する。	自己紹介の時の日本人の特徴を説明する。韓国人・中国人の生徒に自己		PPT

		紹介に際する自文化について質問し、クラス内で共有する。		
2分		次回の予告（他己紹介）		

2コマ目

日時	2019年9月10日(火)		16:00-17:50	
氏名	B		指導教員	
対象者	A2レベルの大学生		指導時間	100分
授業の目標(課題)	<p>【場面】 日本の大学に留学中、授業で会った日本人に、自分の好きなキャラクターや芸能人を紹介する。</p> <p>【Can-do】 性格・外見・職業などに関する相手の他己紹介を聞いて理解できる。また、性格・外見・職業などに関する他己紹介をすることができる。</p>			
指導項目	<p>【語彙】 外見を表す言葉：髪、顔、眉毛、まつげ、目、鼻、口、唇、耳、頬、メガネ、背(高い・低い)、痩せている、太っている・かわいい・かっこいい・綺麗(な) 職業等に関する言葉：学生、先生、芸能人・有名人、俳優・女優、歌手、サラリーマン・OL、公務員 性格を表す言葉：活発な、優しい、怒りっぽい、内向的な、社交的な 動詞：(～の会社で)働く、(アル)バイトをする、結婚する、付き合う</p> <p>【文法】 ～ています</p>			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
2分		出欠確認 ペア作り		
12分	前回の内容の復習・発展	自己紹介の際に使える表現を説明する。 ・聞き返し(～さんは?) ・相手の答えに対してさらに質問をする。感想をいう。 ・よく使える相槌 ペアで練習してもらおう。	新しく導入された表現を正しく使っているか。	PPT
1分	目標・Can doの確認	授業の目標を確認する。 Can doを確認する。		
15分	語彙を覚える。	語彙を確認する。 プリントに日本語をメモしてもらおう。		プリント① (語彙) PPT
10分	相手の他己紹介を聞き取る。	他己紹介の例を読む。 →プリントの問題に答えてもらう。 →ペアで確認作業 →答え合わせ(PPTにス	相手の他己紹介聞き取り、正しく理解できているか。	プリント②前半(他己紹介の問題) スクリプト(PPT)

		クリプトを出す。)		
10分	他己紹介を聞き取る。(外見・職業・性格)	【誰でしょうクイズ】 教師が説明している人物は誰か当てる。 時間が余ったら、正解以外の人物を描写させる。	描写を聞き取って、正しい選択肢を判断できるか。	PPT
休憩 (10 分間)				
5分	他己紹介の例で出て来た文法を確認する。	文法の確認 (～ています) ・として働いています ・結婚しています の注意点を説明する。		PPT
5分	文法の練習	習った語彙を、～ています の形に変える練習		PPT 文法のプリント
15分	他己紹介のグループ発表の準備	紹介する人の情報をネットで調べ、外見・職業・性格等のメモを作る。	ネットで調べた情報を、プリントに沿って正しく日本語でかけているか。	プリント②後半 (他己紹介メモ)
20分	他己紹介ができるようになる。	メモをもとにグループで紹介する。紹介が終わったら、グループの人は質問をする。または、感想を伝えてもらう。 →グループの代表者に発表してもらう。	作成したメモを元に、正しい日本語で他己紹介ができているか。	
5分		お礼の挨拶、写真を撮る。		

【学生Cが作成した教案】

1コマ目

日時	2019年9月5日(木)		15:00~16:50	
氏名	C		指導教員	
対象者	B1-1(韓国語話者、中国語話者)		授業時間	100分
授業の 目標 [課題]	<p>トピック1「自分と身近な人々」</p> <p>[理解] 他人の自己紹介やその人の身近な人の特徴(性格、長所・短所)を聞いて、辞書を使ったり、事前に関連情報があったりすれば、理解することができる。</p> <p>[表現] 自分や身近な人々の特徴(性格、長所・短所)について、学んだ語句や文を使ってある程度創造的なやりとりができる。</p> <p>[やりとり] 自分や身近な人々の特徴(性格、長所・短所)について、ある程度まとまった内容を表現することができる。</p>			
指導 項目	<p>[語彙] い形容詞、な形容詞、～が～、～っぽい</p> <p>[文法] ～と申します、～からです</p>			
時間	活動ごとの目標 [課題]	活動 ◎実習生 ○学習者	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
3分 (-15:03)	教室の雰囲気作り	◎◎あいさつ ◎グループ分け ・4人×3グループ ・机をグループごとにくっつける	授業へ参加する姿勢が見られるか	PPT
5分 (-15:08)	出席確認 授業確認	◎出席確認 ◎授業の確認 ・トピックの内容 ・ポートフォリオのCan-doを日本語で音読	発声ができるか	PPT 配布プリント
7分 (-15:15)	アイスブレイク	◎◎発声・音声練習 ・日本の早口言葉	発声ができるか	PPT 配布プリント
15分 (-15:30)	語彙、文法の知識を増やす [理解]	◎◎語彙、文法の音読 ○聞き取り 「あなたに日本の大学の案内をしてくれる富永さんが自己紹介をしてくれます。内容を聞き取りましょう。」 動画(1分程度) ・配布プリントに聞き取った単語を記入欄に日本語で記載させる。 ・答え合わせは学習者を当てて答えさせる	日本語での自己紹介を聞いてどんな人か理解ができるか	PPT 配布プリント 動画 [協力者:富永]
15分 (-15:45)	自分の事を日本語で紹介する [表現]	「自己紹介文を書いてみましょう。必ず自分の身近な人の紹介を入れるよ	学んだ語彙とエピソードを日本語で書け	PPT 配布プリント

		うにしましょう。』	ているか	
5分 (-15:50)	ふりかえり [時間調節]	◎1コマ目のまとめ ◎2コマ目の予告	1コマ目の要 点を掴んだか	配布プリント
10分	休憩	YouTube: 人気邦楽メドレー、質問の受付		
3分	導入	◎トピック1の続き ペアと語彙の確認(1コ マ目で誤っていた語彙や 表現を拾う)	授業の指示を 理解しお互い の文章を添削 し合えるか	PPT 配布プリント
15分	自分のことを日 本語で相手に伝 える [やりとり]	○ペアと自己紹介し合 い、提出用プリントにペ アについてまとめる	ペアについて 理解し、まと めることがで きるか	PPT 配布プリント
15分	自分と身近な人 のことを日本語 で相手に伝える [やりとり]	○ワールドカフェでの発 表スタイル 自己紹介とペアの他己紹 介をグループ内で発表	自分のことと ペアのことを 相手に紹介で きるか	PPT 配布プリント
12分	◎クイズ [やりとり]	○全体発表 ペアを発表しクラスの人 に当てさせる	クラスの人 について理解で きるか	PPT 配布プリント
5分	漢字テストの予 告 [時間調節]	◎今日のまとめ →学習者の評価やエピソ ードなど ◎宿題提示 今回の語彙、文法を復習 するように促す	今日の要点を 理解できたか 次の授業まで にすることを 把握できたか	PPT 配布プリント

2コマ目

日時	2019年9月10日(火)		16:00~17:50	
氏名	C		指導教員	
対象者	B1-1(韓国語話者、中国語話者)		授業時間	100分
授業の目標 [課題]	トピック1「住まいと住環境」 [理解] 住居の大きさや構造に関する説明について辞書を使って読んだり事前に関係情報を得たりして、理解できる。 [表現] 部屋の特徴や構造についてやりとりができる。 [やりとり] 住居についてある程度まとまった内容を簡単な語句を並べて説明できる。			
指導項目	[語彙] 住宅・部屋、家具・電化製品 [文法] ~には~があります。~、~と~があります。~たり、~たり…。			
時間	活動ごとの目標 [課題]	活動 ◎実習生 ○学習者	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
3分 (-16:03)	教室の雰囲気作り	◎○あいさつ ◎ペア分け	授業へ参加する姿勢が見られるか	
5分 (-16:08)	出席確認 授業確認	◎出席確認 ◎授業の確認 ・トピックの内容 ・ポートフォリオの Can-do を日本語で音読	授業への参加する姿勢が見られるか 発声できるか	配布プリント
20分 (-16:28)	アイスブレイク	◎○漢字テスト 「読み」「書き」10問	前回の授業の復習ができて いるか	配布プリント
10分 (-15:38)	前回の授業振り返り [理解]	◎○前回の授業 ○提出用プリント返却	前回の授業の復習ができて いるか	配布プリント
7分 (-15:45)	単語の確認 [理解]	○単語確認 ・日本語、韓国語で併記 ・中国語話者への配慮のためにホワイトボードで 補足説明	住宅や部屋の種類、家具や家電製品を日本語で書くことができるか	配布プリント ホワイトボード
5分 (-16:50)	[時間調節]	◎1コマ目のまとめ ◎2コマ目の予告	1コマ目の要点を掴んだか	配布プリント
10分	休憩	YouTube: 人気アニメソングメドレー、質問の受付		
3分 (-17:03)	導入	◎ふりかえり	場所の説明を できるか	配布プリント ホワイトボード
15分 (-17:18)	日本の友だちが 住む家の紹介を 読む [やりとり]	◎○音読練習 ・全体音読、個人音読、 ペア音読(交代音読、ペ スピード勝負)	正しい発音で 長文を音読で きるか	配布プリント ロールプレイ [協力者: 富永]
10分	自分の部屋の紹	○部屋の紹介	自分の部屋に	配布プリント

(-17:28)	介 [表現] [やりとり]	<ul style="list-style-type: none"> ・配布プリントを参考に「どこに」「何が」あるかを説明 ・ペアと紹介し合う 	ついて与えられた条件を踏まえて説明できるか	
19分 (-17:47)	語彙の確認 文章構成 文章作成 [理解][表現][やりとり]	<ul style="list-style-type: none"> ・全問正解した人から次の課題に移る ○語彙の確認（5分） ・イラストを見てあてはまる語彙を配布プリントから探し記入（14問） 終わった人は個別に丸付け ○文章構成（3分） ・文章を読んであてはまる語彙を探し記入（5問） 終わった人は個別に丸付け ○文章構成（11分） 自分にあったレベルで文章を構成する ペアワーク（作成した文章を読みペアを家具の位置まで案内する） 	<p>今回の授業で学んだ語彙を理解できているか</p> <p>文章構成において（初級）家具の位置を配布プリントの案内をもとに説明できるか</p> <p>文章構成において（中級）家具の位置を自力で説明することができるか</p>	配布プリント
3分 (-17:50)	[時間調節]	<ul style="list-style-type: none"> ◎今日のまとめ →学習者の評価やエピソードなど ◎宿題提示 授業アンケート 	今回の授業の要点を掴んだか	配布プリント

【学生Dが作成した教案】

B1-1 クラス9月9日（月）5，6限目 教室：D324

トピック [自分と身近な人々（やりとり）] 教案

Can Do：自分の身近な人や好きな芸能人等について、その性格や特徴、魅力を言い表し、文章にまとめて他人に伝えることができる。他人の紹介を聞いて理解したり、その上で質問したりすることができる。

時間	目的	教具	教師の言語行動	学習者の言語行動
0:00	挨拶		皆さん、こんにちは。 お茶の水女子大学からきました、〇〇です。 先週の授業でお会いした人もいますね。 今日と今週の水曜日は、私が授業をします。 どうぞよろしくお願いします。	・こんにちは。 ・よろしく申し上げます。
	出欠確認		では、出席を取る代わりに、水曜日に集めた自己紹介のプリントを返します。 名前を呼ばれたら取りに来てくださいね。 (目立つ間違いや面白い傾向があったら紹介) (前回いなかった人もいたら軽く自己紹介)	
0:05	ウォーミングアップ 10分	PPT 家族紹介	さて、皆さん、週末は何をしましたか？ 私は日本にいる家族と電話しました。 そこで、前は自己紹介をしましたが、今回は家族や出身地について紹介します！ (スライドで紹介)	
0:15	家族紹介の発表 10分	1週目（指導教員の授業）のプリント	前回、皆さんにも自分の家族の紹介を書いてもらいました。 みなさん、プリントを持っていますか？ 何人かの人に、何を書いたかインタビューしてみたいと思います。私が質問をするので、教えてくださいね。 自分から発表してくれる人はいますか？ (いなかった時は指名、3人) ありがとうございます。 日本語は韓国語に比べて家族を表す言葉が少ないですね。しっかり覚えましょう。 では、プリントを回収します。チェックして、次の授業でお返ししますね。前に出しに来てください。	・忘れました、前回来ていないのでありません →予備を渡す。 発表 (発表者とやりとり)
0:25	導入～プリント配布 5分	PPT 今日の課題	さて、前回まで、自己紹介や家族の紹介の言い方を勉強しました。 留学などで日本に行ったら、日本で新しく知り合った人に、あなたの家族や友だちがどんな人か聞かれるかも知れませんね。また、趣味の話になって、好きな俳優やア	

0:26	概要説明		<p>アイドルの話をするかもしれません。</p> <p>自分の好きな人を紹介して、他の人にも好きになってもらえたら素敵ですよ。</p> <p>そこで今日は、「その人がどんな人か」を説明する言い方を勉強しましょう。</p> <p>(“今日の課題「自分の好きな人」を紹介する”のスライド)</p> <p>皆さんには、「自分の好きな人」を一人選んで、日本語で「自分の好きな人」を紹介してもらいたいと思います。</p> <p>(例示のスライド)</p> <p>タレント、歌手、家族、友人、誰でもいいですよ。アニメやマンガのキャラクターでも OK です。</p> <p>今日の目標は、「好きな人を紹介する文章を作って、発表し合うこと。そして、聞いた人に、紹介した人のことを好きになってもらうこと」です！</p>	
0:28		プリント	<p>では、今日使うプリントを配ります。</p> <p>(プリント配布)</p> <p>配ったプリントを見てください。</p> <p>(「性格」以外の項目について軽く説明)</p> <p>さて、飛ばしたところに戻しましょう…。</p> <p>三つ目の項目ですが、言葉の読み方はわかりますか？</p> <p>…「せいかく」と読みます。</p> <p>意味のわかる人、いますか？</p>	
0:30	<p>単語・文型練習</p> <p>20分</p> <p>【理解】</p>	<p>PPT</p> <p>単語プリント</p>	<p>皆さんに紹介を考えてもらう前に、性格を表す単語をいくつか勉強しましょう。ぜひ紹介で使ってください。</p> <p>(スライドで紹介＋発音練習。ここでの説明で時間調整)</p> <p>(類語や対義語、読み方は白板に板書)</p> <p>(い形容詞、な形容詞の確認もここでやる)</p> <p>(早く終わったらプリント記入開始を前倒し)</p> <p>では、50分になったので一旦休憩にしましょう。次の時間ではいよいよ皆さんに人物紹介をしてもらいたいと思います！</p> <p>次の時間は14時からです。</p>	<p>・わかる→どんな言葉が思いつきますか？</p> <p>・わからない→易しい言葉で具体例を出して意味を想像させる。(優しい、面白い、元気な等)</p> <p>単語プリントに読み方や意味を記入</p>
1:00	プリント記入		<p>さあ、授業を始めます。準備はいいですか？</p> <p>皆さん、紹介したい人は決まりましたか？</p>	

1:10	<p>【表現】</p> <p>文型練習 10分</p> <p>【理解】</p>	PPT	<p>家族を紹介する人？友達を紹介する人？…</p> <p>では、先ほど配ったプリントに書いてみましょう。 自分が紹介したい人の性格は、日本語で言えそうですか？</p> <p>さっき紹介した言葉や、すでに知っている言葉では言い表せないという人は、私に相談してくださいね。 スマートフォンなどを使っても良いですよ。 それでは、書き始めてください。 (教室を回って質問を聞く)</p> <p>(様子を見ながら「A2までで習ったことを思い出してくださいね」「漢字を調べて書いてみるのもいいですね」など声かけ、時間が余っている人には「もう書きたいことはないですか?」「もしよかったら、私が紹介した人のことをネットで調べてみてください」など声かけ)</p> <p>だいたい埋まりましたか？ まだでも大丈夫ですから、ちょっと聞いてください。</p> <p>それでは、次はその内容をもとに文章を作ります。 私も紹介文を作ってきたので、見てください。 プリントにも同じものを載せていますから、前を見てもプリントを見てもいいですよ。 (スライドで俳優紹介)</p> <p>私が紹介するのは、この人です。知っている人はいますか？</p> <p>では、私が書いた紹介文を読みます。難しい漢字があったら、よく聞いて、読み仮名をメモしてくださいね。 準備はいいですか？行きますよ？ (紹介文を音読)</p> <p>どうですか？ みなさんにもぜひ使ってほしい部分に、線を引きます。 まず「真面目な人」というところは、さっきもやりましたね。性格を教える言い方です。</p> <p>また、自分から見たその人の好きなどところを入れると、オリジナルな紹介ができますね。</p> <p>「(～い/な/がある)ところが(……)です」の説明 前の四角にはその人を表す言葉が、後ろの四角には自分の気持ちを表す言葉が入ります。</p>	<p>(学生に手を挙げてもらう)</p> <p>・できます！うーん、無理です…。</p> <p>他己紹介プリントの表記入</p> <p>読めない漢字にルビを振る</p>
1:20	書き練習 最大10	他己紹介プリント	<p>では、皆さんも紹介文を書いてみましょう。 10分くらい時間を取りますから、2ページの上の四角の</p>	

1:30	分 【表現】 発表 15分 (ペア 5～8 分、全体 7～10 分) 【表現】 【やりと り】	中に書いてくださいね。 周りの人と相談したり、分からない言葉はスマートフォンで調べたりしてもいいですよ！ それでは、始めてください。 そろそろ顔が上がってきましたね。 紹介文は書けましたか？ まだ、という人も、途中で大丈夫です。 今度は、書いた文章をもとに、隣の人と「自分の好きな人」を紹介し合ってみましょう。 目標は、「聞いた人に、紹介した人のことを好きになってもらうこと」でしたよね。自分の言葉で、まずは好きな気持ちが伝わるように話してみてください。 ○分まで（5分間）時間を取りますね。もし早く終わったら、質問もし合ってみてください。 それでは、始めてください。 (教室を回りながら、スムーズに交換できているかチェック、時々会話に入るなどする) (5～8分後、どのペアも終わったと思ったら) 皆さん、紹介はできましたか？ では、どんな話をしたか聞いてみましょう… ～さん、どうですか？ (何人かを名簿で指名して発表してもらい、内容に対してコメント)	他己紹介プリントの文章記入 ・書けました。まだです。 発表、聞きながらメモ、質問 ・できました。終わりました。 発表
1:45	まとめ 次回の連絡	皆さん、ありがとうございました。 皆さんの好きな人の紹介を聞けて、私もとても面白かったです。性格や好きなところの紹介ができると、会話が広がりますね！ それでは、今日の授業はここまでにしめましょう。 プリントを書き終わっている人は提出してください。 終わっていない、まだ書き足したいという人は、明日の13時までに先生の研究室に提出しに来てください。 水曜日の授業はD325でやります。隣の教室なので、時間と教室を間違えないようにしてくださいね。 では、今日の授業を終わります。ありがとうございました。 した。	

B1-1 9/11 (水) 7・8限 トピック「住まいと住環境」 教室：D325

Can Do: 日本のゲストハウスのWebサイトの説明を読んで、概要や間取り図を理解できる。
資料から施設ごとの特徴を読み取り、泊まりたい施設を人と相談して選んだり、資料の内容をもとにその理由を説明したりすることができる。


時間	目的	内容	教具	教師の言語行動	学生の言語行動	備考
5分	出欠確認	・1週目のプリントの間違い解説 ・グループ分け(4人または5人一組)	・グループ分けカード ・PPT			グループ分けカードに番号を振っておいて「班の○番の人」と指名できるようにしておく
5分	ウォーミングアップ1 実習生の話	・大学の話 ・サークルの話 ・サークル旅行の話	PPT	自分の旅行の話からみんなの旅行の話へつなげる。		
10分	ウォーミングアップ2 グループトーク	・自己紹介、班名決め ・みんなの楽しかった旅行の話(グループトーク) ・班名と話したことを発表	小さい白板	先に「楽しかった旅行の話をしてくださいね」と振って、自己紹介してないからまずは自己紹介しましょう、班名も決めてねという流れで行う。	グループごとに話し合い 発表 代表者1	・グループトーク中に今日の座席表をメモする。 ・班名は小さい白板に書く(消さなくてもいいように)
5分	導入	・旅行で泊まる場所の話、「ゲストハウス」の説明 ・パンフレットとワークシート配布(班毎に1部ずつ) ・単語プリント配布(全員) ・パンフレットの説明・音読(教師)、キーワードチェック	・パンフレット(全14ページ、実在するゲストハウスのサイトをそのまま印刷) ・ワークシート	「旅行の時はどこに泊まりますか? ホテルもあります。私今ゲストハウスにいます」 ・パンフレットについて説明 「ちょっと難しい内容です、読めなくても心配しないでくださいね」		・パンフレットの内容について、全部は扱わないので使う部分にマーカーを引いておく。 ・難しい言葉は読み仮名・韓国語訳を書き込んでおく。
15分	単語理解	・単語確認、解	・単語プ	「わからない言	プリント記入	

10分	間取り図理解	<p>説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どこに何がある？ ・韓国の家と日本の家の違いは実際に間取り図に出ている？（雑談） 	<p>リント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PPT ・白板 <p>・パンフレット（手元・スクリーン）</p> <p>・必要に応じてWEB検索</p>	<p>葉がたくさん出てきましたね、勉強していきましょう！」</p> <p>（韓日の家の違いについてもここで話す）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単語の読み仮名はその都度白板に記入 		<p>時間調整用。時間がなければ短縮 or カットして次の文章確認に含める。</p> <p>（図なので、言葉が分かれば見ればわかるはず。韓日の違いは単語の方でも話す）</p>
10分	～休憩～					
10分	文章のおさらい （言葉の理解） （全体）	<ul style="list-style-type: none"> ・単語がわかったところで、もう一度文章を音読（学生を当てて一人ずつ） ・全体で文章確認（導入した単語を拾いつつ） 	<p>・パンフレット（手元・スクリーン）</p>	<p>音読</p> <p>代表者2・3</p>		<p>自信を持って読めているかチェックする。</p>
5分	文章の内容読解・表現 グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークでゲストハウスごとの特徴を書き出す（表完成） 	<p>・パンフレット（手元・スクリーン）</p>	<p>「わからない言葉は自分たちで調べてくださいね」</p> <p>巡視しながら班の全員が参加できているかチェック、引いてしまっている学生をフォロー</p>	<p>グループごとに話し合い</p> <p>ワークシート記入</p>	

合わせ て 20 分 (7～ 10分/ 10～13 分)	文章の内容読 解 (全体発 表)	・全体で書き出 した特徴を共有	Word入 力画面を スクリー ンに投影	出された意見を ワークシートの Word 原稿に入力 する。 「自分たちの班 が気づかなかっ たところを言っ てくれたら、そ れもメモしまし よう」	発表 代表者 4	散らからないよ うに白板ではな く Word を使用 する。
	グループワー ク (表現・やり とり)	・班ごとにゲス トハウス決め、 相談してワーク シートに理由と ともに記入 (表現・やりと り)	・パンフ レット (手元・ スクリー ン) ・ワーク シート	巡視	グループごとに話し 合い ワークシート記入	
5分	全体発表	・決めたゲスト ハウスとその理 由を発表	・小さい 白板	班名の白板に決 めたゲストハウ スを記入	発表 代表者 5	
10分	まとめ	・発表内容にコ メント、フィー ドバック コメント記入	・グルー プ分けカ ード	発表内容にコメ ント、フィード バック お礼と挨拶	グループ分けカード の裏に授業の感想を 記入	ワークシート回 収 時間が余ったら 日本のゲーム紹 介ということで 「いつどこで誰 が何をしたゲー ム」を行う。 日韓の文化の違 い、冗談が伝わ るかに注意

【学生Eが作成した教案】

教案1	50分×2回、18人想定、9/5(木)実施		担当教員： _____、場所：釜山外国語大学			
対象者	B1-1レベルの日本語学習者					
授業の目標	前半：他人の自己紹介を理解し、自分の自己紹介ができる。 後半：身近な人を紹介できる。					
指導項目	性格に関する単語					
注意事項	出来るだけ学生に話してもらおう!!!					
時刻	全体時間	詳細時間	活動ごとの目標	活動	活動ごとの評価ポイント	教材・教具
	前半					
14:00	2分		出欠確認			
14:02-14:12	10分		発言しやすい雰囲気づくり	【アイスブレイク】		
		3分		うそほんとと自己紹介説明 ・3つ自己紹介を箇条書きにする。 ・そのうち1つに嘘を混ぜる。 ・参加者はどれが嘘かを当てる。 (バレないような嘘をつくのがポイント) (参加者は相手の表情や言い方で嘘を見抜く)		白紙のA4用紙×5枚(1人あたり1/4)
				例)私の名前は黒田琴音です。1、私は京都から来ました…		
			白紙配布			
		5分		うそほんとと自己紹介実施		
				時間が余れば「他の人の自己紹介も聞きましょう。」→目標へ移動		
		2分	授業の目標を理解。	【目標確認】		
				前半：他人の自己紹介を理解し、自分の自己紹介ができる。		
				後半：身近な人を紹介できる。		
			今日の授業プリント配布			
14:12-14:25	13分			【基礎/理解】		
		2分	他人の自己紹介を読んで理解する。	場面I：あなたは日本へ留学することになった。 日本の大学から届いたバディの紹介文を読んで理解する。	他人の自己紹介文を読んで理解できるか。	
				①バディとは何かを紹介する。(バディとは留学中お世話をしてくれる生徒のこと。留学生が覚える必須単語) ニューター		
		3分		②バディ『太郎くん』の自己紹介文を学生に読んでもらう。		『太郎くん』の自己紹介文

						を書いたプリント										
		3分		③自己紹介文を要約させる。		質問が書かれたプリント										
				質問用紙の空欄を埋める形で書かせる。												
		2分		④隣同士で要約内容を確認させる。												
				⑤答えあわせ												
		3分		時間余れば米津玄師『Lemon』0:59-を聞かせる。												
14:25-14:40	15分			【応用 I / 表現】												
			自分の自己紹介文を書ける。	場面Ⅱ：留学先の大学から自己紹介文の提出を求められた。『太郎くん』の文章を参考に自分の自己紹介文を書く。	自分のことを文章化し、簡潔に表すことができるか。											
				自分の自己紹介文を書かせる。		『太郎くん』の自己紹介文の空欄プリント										
この間に机を回って名前を書き写し、座席表作成																
				<p>自己紹介 あなた自身について、お書きください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>質問</th> <th>回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>趣味は何ですか？</td> <td>旅行、読書、ギター</td> </tr> <tr> <td>最近、最も興味のあることは何ですか？</td> <td>自分の将来について</td> </tr> <tr> <td>休みや暇な時間に何をしますか？</td> <td>読書、アニメを見る、ネットサーフィン、友人と遊ぶ、展覧会に行く</td> </tr> <tr> <td>どんなアルバイトをしたことがありますか？</td> <td>ホテルのお給仕、カフェ店員、蕎麦屋のキッチン、アイスクリームの売り子</td> </tr> </tbody> </table>	質問	回答	趣味は何ですか？	旅行、読書、ギター	最近、最も興味のあることは何ですか？	自分の将来について	休みや暇な時間に何をしますか？	読書、アニメを見る、ネットサーフィン、友人と遊ぶ、展覧会に行く	どんなアルバイトをしたことがありますか？	ホテルのお給仕、カフェ店員、蕎麦屋のキッチン、アイスクリームの売り子		
質問	回答															
趣味は何ですか？	旅行、読書、ギター															
最近、最も興味のあることは何ですか？	自分の将来について															
休みや暇な時間に何をしますか？	読書、アニメを見る、ネットサーフィン、友人と遊ぶ、展覧会に行く															
どんなアルバイトをしたことがありますか？	ホテルのお給仕、カフェ店員、蕎麦屋のキッチン、アイスクリームの売り子															
				<p>上記以外のアピールポイントや資格、この実習への応募動機等をご記入ください。 <small>くチューターの学生へ>> ※初級の学生でも読めるようにご記入ください。</small></p> <p>私は楽天主です。面白い話をしたり聞いたりするのが好きです。この実習では、韓国人の皆さんに日本語を教えられるように頑張りたいと思います。実習中、助けていただけると嬉しいです。</p>	<p>※普段の様子が見える写真を添付してください。</p> 											
※どのくらい書くかは添付画像参照																
14:40-14:49	9分		他人の自己紹介を聞いて理解する。	【ペアワーク / やりとり】	自己紹介を書くだけでなく、話せるか。											
		2分		①次の時間にペアのうち一人が相手を紹介することを伝える。												
		7分		②書きあげた自己紹介文を隣同士で読み聞かせ合う。												
				③お互いに質問し合う。												

14:49- 14:50	1分			【アナウンス】		
				①次の時間にペアのうち一人が相手を紹介することを伝える（再）。		
				②10分間休憩		
	後半					
15:00- 15:05	5分		場面の再確認する。	【場面再確認】		
				場面Ⅱ：留学先の大学から自己紹介文の提出を求められた。 『太郎くん』の文章を参考に自分の自己紹介文を書く。		
				場面Ⅱ'： 友達を書いた自己紹介文を元にその友達を皆に紹介する。		
15:05- 15:15	10分		他人の自己紹介を人に紹介できる。	【発表／表現】		
			=他己紹介	①ペアの自己紹介文を元に口頭で発表（1人1分×9ペア）する。	他人を紹介できるか。	
				・ペアのうち1人だけが発表。 ・その場に2人立って皆（生徒・教師）に紹介する。		
15:15- 15:35	20分			【応用Ⅱ/表現】		
		3分	身近な人を紹介できる。	場面Ⅲ：訪日前に太郎くんとLINEで連絡を取った。 太郎くんの姉の話になり、あなたも家族を紹介することに。	身近な人を紹介できるか。	太郎くんの姉の話をしているLINE画面と空欄のLINE画面を印刷したプリント
				①太郎くんの姉の話を読む。		
15:35- 15:45	10分		語彙を覚える。	【語彙の説明】		
				教材 P.14 『この単語は必ず覚えよう！』の単語の読み方や意味		
				1) 先ずは教師が読む。学生に復唱させる。		
				2) 知らない単語・わからない単語はあるか聞く。		
				3) 知っている人がいれば学生に説明してもらい、補足か訂正。		
				全員知らなければ説明する。		
		10分		②家族の中から一人選ぶ。		

				③必ずエピソードを交えて書くことを伝える。		
				④年齢や性格、趣味、自分との関係等を書いて紹介。		
				⑤できた人は隣の人同士で紹介し合う。		
		7分		⑥他己紹介で当たらなかった人を指名し、家族の話を聞く。		
15:45- 15:50	5分			【次回予告 9月10日(火)／課題】		
			次回の授業準備	「母国の有名な人物・キャラクター紹介」をやるので、何について書くか考えておくように伝える。		
				『この単語は必ず覚えよう!』の単語を最低でも3つは使わせる。		
				※時間が余った場合		
				①目標の再確認する。→どの活動と対応していたか		
				②語彙の確認		
				③次回の日付確認と課題の内容確認。		

教案 2		50分×2回、20人想定、9/10(火)実施		担当教員： 、場所：釜山外国語大学		
対象者		B1-1レベルの大学生				
授業の目標		母国の有名な人物・キャラクターをそれについて何も知らない人に紹介できる。				
指導項目		性格に関する単語				
時刻	全体時間	詳細時間	活動ごとの目標	活動	活動ごとの評価ポイント	教材・教具
	前半					
10:00-10:02	2分			【出欠確認】		
10:02-10:06	4分			【改めて自己紹介】		白紙×10枚 (1人あたり1/2)
				自分の名前をホワイトボードに書く！！		
				【ネームカード作成】		
				受講者決定したから、作って欲しいことを伝える。		
				→一度前でどのように作るか実演してから白紙配る。		
			白紙配布			
10:06-10:09	3分		前回の復習	【授業の復習】		
				前回何をやったか、学生同士で話し合ってもらおう。→時間あったら当てる。	他人の自己紹介を理解し、自分の自己紹介ができる。身近な人を紹介できる。の2つを理解しているか。	
10:09-10:13	4分		授業の目標を理解	【目標確認】		
		3分30秒		目標：母国の有名な人物・キャラクターをそれについて何も知らない人に紹介できる。		
				→PC上にワードだけ表示し、誰かを指名して読み上げてもらう。		
				【宿題の確認】		
		30秒		考えてきたか尋ねる。 考えていない人は例を聞いて考えるよう指示。		
10:13-10:28	15分			【基礎/理解】		

		7分		①倉木麻衣が歌っている主題歌流す。		スマホのyoutubeで予め準備する
				②何の歌かわかる人?と尋ねる。		→ https://youtu.be/40TnND1L3zY
				→『名探偵コナン』とスマホで検索してもらう。(恐らく要らない)		
				③これからコナンに関してお話ししますよ、とアナウンスする。		
			日本で有名なキャラを知る。 キャラの紹介方法を理解。	場面I：日本に留学中のあなたは太郎くんに母国で有名な人やキャラクターは何かと聞かれて紹介する。		
				【例示/理解】	どのように紹介するかを理解できるか。	キャラのイラストを貼ったプリント
				例：名探偵コナン		
				①教師が読み上げるスピーチ例を聞いてもらう。		スピーチ例
今日の授業プリント配布						
		2分		②黙読の時間。		
		1分		→教師の後に続いて繰り返させる。		
		5分		③質問に回答させる。 →ペアワーク		コナンに関する質問
10:28-10:50	22分		人物やキャラクターの紹介。	【応用/やりとりと表現】	必要情報を収集し、書けるか。	
		2分		①班分け(適当な近くの4人)。 もし、一箇所に固まっていたら移動させる。		
		3分		②班の人が何について紹介するか質問し合う。 →もし有名じゃなさそうであれば別のものをするように言ってあげてと言う。		
		17分		③人物やキャラについて調べる(話しながら)。 →特徴(他と違うところ)の説明をする。		特徴をまとめるプリント
		後半				
11:00-11:10	10分			【発表準備/表現】		

				①スピーチメモ作成。		スピーチメモ ガイドプリン ト
				前回の自己紹介文を参考に紹介文を 書く。		
				②練習する。		
11:10- 11:25	15分			【班内発表／表現】	他人にわかり やすく説明で きるか。	
				「5. 発表する」の前半を読み上げて もらう。		
				①班内で発表（4人1班＝計5 班）。		
				②良かった点、改善点を口頭で伝え 合う。		
				③各班1人ずつ代表者を選出。		
11:25- 11:40	15分			【代表者発表／表現】		
				「5. 発表する」の後半を読み上げて もらう。		
				①教卓の前で1人ずつ発表する。		
		5分		②コメントシート書く。	自分の発表と 比較できる か。	自分の発表と どう違うかを 書くコメント シート
				→コメントシートは回収し、後日先 生から返却があることを伝える。		
11:40- 11:50	10分			【振り返り】		
				①語句確認		
				→10個何だったか出してもらう。		
				→意味を説明してもらう。		
				②目標再確認		
				→達成できたか、これから誰かに誰 かや自分を紹介できそうか？		
				③2日間のお礼		

【学生Fが作成した教案】

1 コマ目

日時	2019年9月9日(月)		10:00~11:50	
氏名	F		指導教員	
対象者	B1-1レベルの学生		授業時間	100分
授業の 目標 (課題)	<p>トピック:「自分と身近な人々」</p> <p>B1-1レベル目標:</p> <p>【理解】他人の自己紹介やその人の身近な人の特徴(性格、長所・短所)を聞いて、辞書を使ったり、事前に関連情報があったりすれば、理解することができる。</p> <p>【やりとり】自分と身近な人々の特徴(性格、長所・短所)について、学んだ語句や文を使って、ある程度創造的なやりとりができる。</p> <p>【表現】自分や身近な人々の特徴(性格、長所・短所)について、ある程度まとまった内容を表現することができる。</p> <p>授業テーマ:自己紹介</p> <p>授業目標:日本に留学をしたときに、アルバイトの面接で自己紹介ができる。</p>			
指導 項目	性格や長所を表す語彙			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
授業前	教室の雰囲気をつくる。自分の緊張を和らげる。	早めに準備しYouTubeで音楽を流す。		
10:00		【挨拶&出欠確認】 宿題にしていたプリントも同時に返却する。 初めて来た学生の名前を確認し、プリントを渡す。		
10:05		【自己紹介】 先週1度自己紹介をしているが、初めての学生もいるため簡単に自己紹介をする。	先週した自己紹介の内容を覚えてくれている。	PPT
10:10	ウォーミングアップ	【発声練習=早口言葉】 月曜の朝なので元気を出す。	声を出している。	PPT
10:15	ウォーミングアップ、グループ分け	【グループ分け】 パスデーラインで誕生日ごとに並び、グループ分けをする。	自分の誕生日を伝え、正しく並ぶことができる。	
10:20	目標確認	【今日やることを確認】 ①返却したプリントの復習 ②アルバイトの面接で自		PPT

		己紹介		
10:25	復習	【自己紹介プリントの復習】 間違いが多かった箇所をピックアップする。(カタカナの書き方など)	間違えた箇所を正しく理解できる	
10:35	理解	【日本と韓国のアルバイトについて】 ・今アルバイトをしているか ・日本の大学生はどんなアルバイトをするか		
10:45	やりとり	【グループで話し合う】 ・プリントを配布 ・アルバイトの面接ではどんな質問をされるか話し合う。	グループで話し合いができています。	プリント
10:50		休憩 10 分間		
11:00		話し合いが終わっていなかったら、【話し合い続き】(最大 5 分)		
11:05		話し合いの内容をグループごとに代表者が発表する。	クラスに聞こえるように発表する。	
11:15	聞き取り	【面接の動画を見てみよう】 動画を見てプリントの問題に答える。	動画の内容を理解し問題に答えられる。	動画 Word (答え合わせ)
11:20	理解	【質問例を挙げる】 ・プリントに記載した質問例を説明する。 ・プリントに書く時間をとる。	単語などを理解できる	プリント
11:30	やりとり 表現	【ペアで面接自己紹介】 ・澤井先生と私で例を見せる。 ・実際にペアでやってみる ・時間があまれば発表	ペアで日本語を使い、面接のやりとりができています。	プリント
11:40		・時間があまれば動画を全て見る。 ・プリントを回収する		
11:50		授業終了		

2コマ目

日時	2019年9月11日(水)		12:00~13:50	
氏名	F		指導教員	
対象者	B1-1レベルの学生		授業時間	100分
授業の 目標 (課題)	<p>トピック:「住まいと住環境」</p> <p>B1-1レベル目標:</p> <p>【理解】住居の大きさや構造に関する説明を辞書を使って読んだり事前に関連情報を得たりして、理解できる。</p> <p>【やりとり】相手の協力が得られれば、学んだ語句を使って部屋の特徴や構造などについて、やりとりができる。</p> <p>【表現】住居についてある程度まとまった内容を、簡単な語句を並べて表現できる。</p> <p>授業テーマ:「住まい」</p> <p>授業の目標:</p> <p>日本で家を探す方法や、韓国との違いを理解できる。</p> <p>理想の間取り図を表現し、伝えることができる。</p>			
指導 項目	住まいに関する語彙			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの 評価ポイント	教材/教具
授業前	教室の雰囲気をつくる。自分の緊張を和らげる。	早めに準備しYouTubeで音楽を流す。		
12:00		【挨拶&出欠確認】		
12:05	目標確認	<p>【今日やることの確認】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住まいについて、韓国と日本の違いを考える ・自分が住みたい家について説明できるようにする 		PPT
12:10	理解	<p>【韓国と日本の住まいの違い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリント配布。 ・プリントに沿って単語の確認もする。 	日本の住まいについて新しい語彙を理解する。	PPT プリント
12:20	表現	<p>【今住んでいる部屋について書いてもらう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5分~10分くらいで書いてもらう。 ・発表する(5人くらい) 	自分がどんな家に住んでいるか説明ができる	プリント
12:35	日本での部屋探しを理解	【私の理想のお部屋と日本での部屋の探し方】	日本で部屋を探すときに役	

		<ul style="list-style-type: none"> ・韓国ではどう部屋を探すか聞く。 ・私自身がどのように部屋を探しているか紹介する 	立てるようにする	
12:40	表現	【理想の家を書いてみよう】プリントに自分の理想の家について書く。	自分がどんな家に住みたいか説明ができる	プリント
12:50		休憩 10 分間		
13:00	理解	【部屋探しの動画】 <ul style="list-style-type: none"> ・プリントの単語確認 ・ボンビーガールの動画を見る。(動画 10 分) →プリントに問題の答えを書く	動画を見て、日本で部屋探しがどのようなものか理解をする	動画
13:20	やりとり	【不動産とのやりとり】 <ul style="list-style-type: none"> ・不動産と家を探している人に分かれてペアワークをする。 ・相手がどんな部屋に住みたいか聞いてメモをする 	相手が住みたい部屋について聞いて理解し、メモをする	プリント
13:30	発表	ペアごとに発表してもらう。 (時間を見て 5 人くらい)		
13:40	表現	【自分が住みたい理想の家、部屋の間取りを書いてみよう】 <ul style="list-style-type: none"> ・私が例を見せる。 ・間取りを書き、なぜその間取りにしたのかを作文する。 「～ので」「なぜなら～だから」という理由を述べる文型を用いるという条件。 例：わたしは料理をしたいので、キッチンがあるといいです。等。 <ul style="list-style-type: none"> ・宿題にし、月曜日に提出とする。 	自分が住みたい部屋について、まとまった文章で説明できる	プリント
13:50		授業終了		

【学生Gが作成した教案】

1コマ目

日時	2019年9月5日(木)		12:00-12:50	
氏名	G		指導教員	
対象者	B1-2クラス(CJP122-02 受講者数23名)		授業時間	50分
授業の目標	<p>【理解】 他人の自己紹介やその人の身近な人の特徴(好き嫌い、得意・不得意)を聞いて、理解することができる。</p> <p>【やりとり】 自分や身近な人々の特徴(好き嫌い、得意・不得意)について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながらやりとりができる。</p> <p>【表現】 自分や身近な人々の特徴(好き嫌い、得意・不得意)について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながら表現することができる。</p> <p>▶自分の特徴をエピソードを交えて相手に伝えることができる。 ▶他人の自己紹介を聞いて理解し、覚えることができる。→コミュニケーションのきっかけ</p>			
指導項目	よい自己紹介とは、短い時間の自己紹介、友人の紹介(対話・手紙)【理解】 【やりとり】【表現】			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
10分 【アイス ブレイク】	目標をもって活動することができる。 日本語の発音に慣れることができる。	・挨拶 ・出欠確認 ・目標の確認 ・発声練習:北原白秋「五十音」 →ゆっくり→何か変化させて(スピード、意味のまとまりなど)	・積極的に発声、発音しているか。 ・自分なりに考えながら変化を加えて発声できているか。	ホワイトボード プリント
10分	よい自己紹介とは何であるのかが分かる。 より詳しい自己紹介の仕方が分かる。 次のコミュニケーションにつながる自己紹介が分かる。	・よい自己紹介とは →なぜエピソードが必要なのか。 →5W1H	・よい自己紹介とは何なのか考えているか、理解しているか。 ・コミュニケーションをつなげる意識をもっているか。	ホワイトボード プリント
15分 【理解】 【やりとり】	好き嫌い、得意・不得意などにエピソードを交えて話せる。 他人の自己紹介を覚えて別の人	・自己紹介、他己紹介の場面 →大学に編入・留学を想定(例文音読) →サークル、授業、友人、先生 etc	・エピソードを交えて話せているか。 ・友人を他の人に紹介できるか。	ホワイトボード プリント

	に紹介できる。 短い時間で自己紹介できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1分で自己紹介 →例文音読 →ペア活動 ・ グループで他己紹介 (4人グループ) →ペアの人を別のペアに紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単に自己紹介ができるか。 ・ 自然なまとまりで音読できているか。 	
15分 【理解】 【表現】	友人の特徴を覚えておくことができる。 人の紹介を文章で書ける 正しい単語・文法が使える。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己紹介、他己紹介 (前の活動で話した友人)を文章で書く。 →Gに自分と友人を紹介する手紙を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人を紹介する単語や文法が正しく使えているか。 ・ 友人の特徴を覚えておくことができるか。 	プリント

日時	2019年9月5日(木)		13:00-13:50	
氏名	G		指導教員	
対象者	B1-2クラス(CJP122-02 受講者数23名)		授業時間	50分
授業の目標	<p>【理解】 他人の自己紹介やその人の身近な人の特徴(好き嫌い、得意・不得意)を聞いて、理解することができる。</p> <p>【やりとり】 自分や身近な人々の特徴(好き嫌い、得意・不得意)について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながらやりとりができる。</p> <p>【表現】 自分や身近な人々の特徴(好き嫌い、得意・不得意)について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながら表現することができる。</p> <p>▶自分の特徴をエピソードを交えて相手に伝えることができる。</p> <p>▶他人の自己紹介を聞いて理解し、覚えることができる。→コミュニケーションのきっかけ</p>			
指導項目	名刺交換の手順・マナー、他人の特徴を覚える、人の特徴を表す単語の確認			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
15分	名刺交換のマナーが分かる。	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に出てからの自己紹介 <ul style="list-style-type: none"> →名刺交換の場面 ・名刺交換の手順紹介 <ul style="list-style-type: none"> →映像 →実演◎Cさん 	<ul style="list-style-type: none"> ・名刺交換の手順やマナーが理解できて覚えられるか。 	You-tube映像 プリント
15分 【表現】 【やりとり】	かなり短い時間で自分のことを表現できる。 名刺交換を実践できる。 初対面の日本人とも対話できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の名刺を作る。 <ul style="list-style-type: none"> →名刺作成例を見せる。 <ul style="list-style-type: none"> →自分の好きなこと、得意なこと、自分の長所(性格・タイプ)を2~3つ記入する。 <ul style="list-style-type: none"> →自分の名刺デザインを残しておく。 ・名刺交換をする。 <ul style="list-style-type: none"> →実演で模範例を見せる。◎Cさん(よい例とよくない例) <ul style="list-style-type: none"> →必ずGもしくはCさんとやる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・端的に自分の事を相手に伝えられるか。 ・名刺交換の手順に沿って実践できているか。 ・初対面の日本人と対話できているか。 	ホワイトボード プリント 名刺カード ペン 名刺入れ
15分 【理解】 【表現】	特徴を表す正しい表現が理解できる。 一つのことから	<ul style="list-style-type: none"> ・名刺のコメントで気になる表現についてフィードバック <ul style="list-style-type: none"> →名前は公表せず言い 	<ul style="list-style-type: none"> ・あることを表現するとき別な言い方を考えられる 	ホワイトボード 学生の名刺プリント

	をいろいろな表現で表せる。	<p>換えたほうが良い表現を取り上げて共有</p> <p>→いろいろな言い方ができそうな表現を取り上げて学生に質問しながら共有</p>	<p>か。</p> <p>・間違えやすい箇所に気づいて正しい表現が理解できるか。</p>	
5分		<p>・次回予告</p> <p>→漢字テスト</p> <p>→新しいトピックについて単語の確認・具体例</p> <p>・+α</p> <p>→文学の紹介（詩、詞、作品 etc.）</p>		プリント

2 コマ目

日時	2019年9月10日(火)		13:00-13:50	
氏名	G		指導教員	
対象者	B1-2クラス (CJP122-02 受講者数 21名)		授業時間	50分
授業の目標	<p>【理解】 今、住んでいる家や自分の部屋の改善点について、読んだり聞いたりして、理解できる。</p> <p>【やりとり】 今、住んでいる家や自分の部屋について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながらやりとりができる。</p> <p>【表現】 今、住んでいる家や自分の部屋について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながら表現できる。</p> <p>▶自分の住んでいる家・部屋について改善したいことを理解・表現できる。 ▶自分の希望を述べて一人暮らしの家・部屋を探すことができる。</p>			
指導項目	敬語表現 (名刺交換フィードバック)、住まいに関する単語			
時間	活動ごとの目標 (課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
10分 【理解】	習った単語について日本語で読み・書きができる。	・出席確認 ・漢字テスト →その場で回収、返却は後日	・既習の単語について読み・書きができてきているか。	プリント
10分	日本語の発音に慣れることができる。 日本語の作品に親しみをもてる。	・発声練習：詩「ロウソク」(前回分) 全体でリピート→模範朗読 ・作品紹介：「ごんぎつね」「デューク」	・スムーズに発音できているか。	プリント (映画)
10分 【理解】 【表現】	より自然な日本語の表現が理解できる。→身に付けられる。 応用表現を理解できる。	・前回のフィードバック →名刺交換の感想 →名刺の文についてポイント →名刺交換においてよく使う表現	・自然な日本語表現が理解できているか。 ・応用表現を理解しているか。	プリント ホワイトボード
5分	目標をもって授業に取り組むことができる。	・質問「自分の部屋または家でもっとこうしたいと思うことはありませんか？」 ・トピックの紹介、Can-doの確認		プリント ppt
15分	「住まいと住環境	・単語、文法の確認※取	・単語、文法	プリント

【理解】	境」に関する単語・文法の意味が理解できる。応用の単語の意味が理解できる。	り上げたいものだけ →トイレ・お手洗い・化粧室の言い分け →～である・～ているの確認 →分からないものにはチェックさせる。 →「和室と洋室」…和室のマナー 「地域を説明する単語」	が理解できているか。	ppt ホワイトボード
------	--------------------------------------	--	------------	----------------

日時	2019年9月10日(火)		14:00-14:50	
氏名	G		指導教員	
対象者	B1-2クラス(CJP122-02 受講者数21名)		授業時間	50分
授業の目標	<p>【理解】 今、住んでいる家や自分の部屋の改善点について、読んだり聞いたりして、理解できる。</p> <p>【やりとり】 今、住んでいる家や自分の部屋について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながらやりとりができる。</p> <p>【表現】 今、住んでいる家や自分の部屋について、複数の例をあげたり、エピソードを交えたりしながら表現できる。</p> <p>▶自分の住んでいる家・部屋について改善したいことを理解・表現できる。 ▶自分の希望を述べて一人暮らしの家・部屋を探すことができる。</p>			
指導項目	改善点の表現、不動産の探し方、不動産屋での会話			
時間	活動ごとの目標(課題)	活動	活動ごとの評価ポイント	教材/教具
15分 【理解】 【表現】 【やりとり】	自分の部屋の改善について表現できる。 他人の部屋の改善点について理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋の改善点 →模範例を提示(音読) ※「雨漏り」単語確認 →今自分の部屋・家について不満に思っていることを聞いてみる。 →「こんな部屋はいやだ」をグループで話し合い(メモとらせる。)→クラスで共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋の改善点について書き表せているか。 ・グループの人の部屋・家の改善点について聞いてメモをとれているか。 	プリント
5分 【表現】	部屋の改善点について話したこと、聞いたことを表現できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・質問「どういう部屋・家に住みたいですか？」 	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋の改善点について理解できているか、言い表せているか。 	プリント(映写)
15分 【理解】	不動産に関する単語を理解できる。	<p>場面：日本に留学して一人暮らしをすることになりました。家を探しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不動産サイトを見る。 Gが操作、検索条件を学生に聞いてみる。 ・不動産に関する単語の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・単語、文法が理解できているか。 	インターネット プリント

		→間取り図、家賃、LDK、畳(帖)、築～年		
10分 【表現】 【やりとり】	不動産屋で家を借りることができる。 自分の希望を伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイ →不動産屋での会話 →プリント穴埋め（理想の家） →ペアでロールプレイ →1ペアに前で発表してもらう（希望者募る。→いなければロールプレイ中にいいと思ったペアを指名する。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産屋でのやりとりを想定してロールプレイできているか。 ・自分の希望を表現できているか。 	プリント
5分		<ul style="list-style-type: none"> ・最後の挨拶 ・アンケート配布→後日回収 		プリント